

歴史講座

3rd

いせきんぐ宗像

宗像や関連地域に関する「交流の文化史」をテーマに郷土史や考古学の分野の講師をお迎えし、新鮮・斬新な歴史像をわかりやすくお話しいたします。

全3回 無料。事前申込。

会場：いせきんぐ宗像 寄合い処

宗像市田熊2丁目2-13

申込み方法：お電話のみで受付。海の道むなかた館（月曜休館）

電話 0940-62-2600（9:00～17:00）

受付期間：受講日前日まで（全3回同時申込み可）

定員：50人（定員に達し次第、締め切り）

第1回 「邪馬台国研究の新視角」

9月29日（土）

午前10時から午後4時30分まで
（受付9時30分から）

歴史ファンを魅了する邪馬台国論争、そのすべてのヒントは『魏志倭人伝』にあることを再認識し、新たな視点で謎解きに挑戦する。

高橋 誠也氏（邪馬壹国（末蘆国）研究会宗像 会長）
三村 隆範氏（阿波古事記研究会 副会長）
土佐野 治茂氏（邪馬壹国研究会 会長）
井下田 清智氏（行橋（不弥国）邪馬壹国研究会 会長）

他



土笛（光岡長尾遺跡）

第2回 「土笛が奏でる宗像の歴史（仮）」

10月13日（土）

午前10時から正午まで
（受付9時30分から）

宗像地域以東の出雲など日本海沿岸部に集中して出土する「土笛」。これは単なる楽器ではなかった。宗像と日本海沿岸地域との交流から弥生時代の宗像を考える。

松永 通明 氏（福津市教育委員会文化財保護課）

第3回 「水沼君と宗像君（仮）」

11月10日（土）

午前10時から正午まで
（受付9時30分から）

『日本書紀』では一説として宗像神は筑紫の水沼君らが祭る神とある。水沼君とはいかなる種族か、宗像君との関係はどう見るのか。考古学の成果を中心にこの謎に迫る。

熊代 昌之氏

（久留米市文化財保護課）

水沼君



御塚・権現塚古墳（久留米市）

邪馬台国



宗像君

※都合によりタイトル等を変更する場合がありますがご了承ください。

主催：宗像市（郷土文化課） 共催：邪馬壹国（末蘆国）研究会宗像 協力：田熊石畑遺跡村づくりの会